

2022年11月2日（水）～6日（日）  
屋久島宮之浦岳（1936m）登山＆縄文杉探訪

3日目【11月4日金曜日 晴れ】終日屋久島観光 白谷雲水峡・太鼓岩・トローキの滝  
～ Report by 中島 ～

3日目の朝はゆっくりと起きて、終日屋久島観光を楽しめます。

予定としては、白谷雲水峡 → 屋久島灯台 → トローキの滝 → 温泉 → 居酒屋 のコースです。



6:20 部屋の窓は東向き。

朝日で雲が赤く染まってきました。  
晴れの屋久島が期待できそうです。



宿の周辺はお花畠。さすが南国。  
初日・2日目は、周辺が暗かった為  
気が付きませんでした。  
猫は勝手に住みついているそうです。





### 7:30 朝食

昨日の朝はお弁当だったので、温かい朝食が嬉しいです。  
生野菜・キウイも盛沢山です。

出発は 9:00 の予定なので、宿の周辺散策や、洗濯と、のんびり過ごします。



駐車場の片隅にある、洗濯乾燥室。

洗濯機・衣類乾燥機・洗剤があり、自由に使ってよいそうです。

雄さんは滞在中 2 度ほど利用されました。

9:00 出発 杉の里から白谷雲水峡までは約 45 分。途中、食料調達にコンビニらしきところに寄る。  
※屋久島にはコンビニと言われるところがありません。ブラックストアや A コープが随所に存在します。

10:15 白谷雲水峡に到着。駐車場は満車で、近くに路駐するように指示された。

燐々の太陽で半袖で十分である。

白谷雲水峡 森林環境整備推進協力金として 500 円。

→ヤクスギランドでもらった割引券 200 円があったため 300 円になった。この割引券は中島しか持っていないかったのだが、窓口の方が 3 人とも 200 円の割引をしてくれた。ありがたい。



白谷雲水峡  
色々とコースがある。

吉松さんと雄さんは、  
1~3 時間くらいを想定していたかと思うが、  
中島は太鼓岩まで (約 4 時間)  
に行きたいと企んでいました  
(笑)

白谷橋を渡ると、白妙の滝・巨大な花崗岩がありその上を歩いていく。飛流落しを経由していきます。



花崗岩が雨で浸食されてできた滝がたくさんあります。  
マイナスイオンもたっぷりです。

「二代大杉」  
一代目の切り株に新たな杉が着生して生息している。



吉松さんは 2022 年 9 月の北穂高以来、写真撮影でオーバーアクションをするようになったとか (笑)

ヤクシカが現れました！しかも 2 頭。仲良くお食事中です。ヤクシカは小さいめのシカですね。



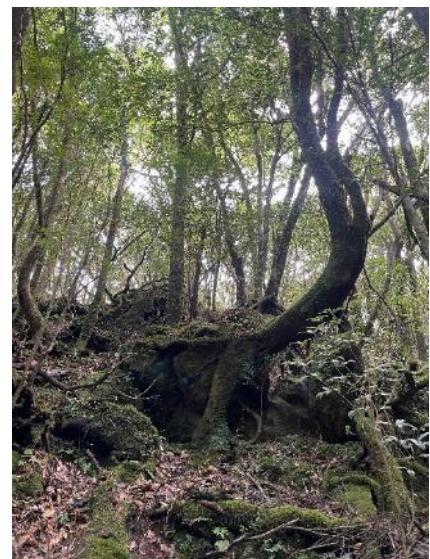
ガイドさんと一緒に多くの変わった樹を見ては命名されていました。それをこっそり聞いてました。



苔の世界



キリン



ゾウ



アシカ



平仮名のて



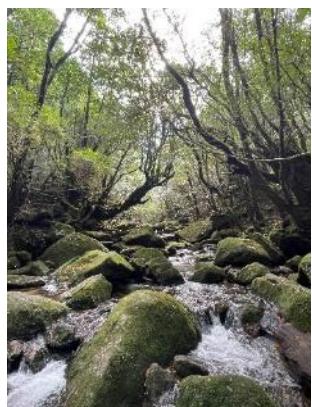
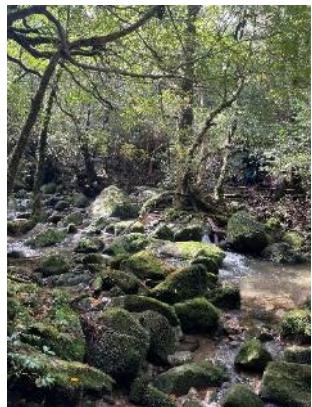
花瓶



トトロ

家から持参した「おきあがりこぼしのトトロ」  
屋久島の苔の森で撮影したくて購入しました。

苔の世界がとてもきれいです。



「くぐり杉」

周囲 : 3.1m

樹高 : 22m

標高 : 820m



「シカの宿」

屋久島世界自然遺産  
登録 20 周年記念イベ  
ントにより、平成  
25 年 10 月 26 日に  
命名された屋久杉で  
す。

穴の中でシカが雨宿りする姿をイメージしました。 そうです。



上部が七本に枝分かれています。



「苔むす森」ついに来ました！

緑の風景が広がります。

「もののけ姫」の森のモデルになつたといわれています。

「トトロ」に続き、家から持参した「こだま 9体」も並べます。  
可愛いすぎです。大満足です。





「かみなりおんじ」

こちらもイベントで  
命名されました。

雷に打たれた杉を見て、  
年をとったおじいさんを  
イメージしました。

そうですよ。



### 「辻峠」

ベンチがあり、一休みできるように  
広々としています。

ここから「太鼓岩」へ向かいます。  
多少の急登で、上り 20 分、下り 15 分です。

下山後は「辻峠」でお昼を食べました。



12:18 「太鼓岩」に到着。

素晴らしい大パノラマです！

遠くには明日登る「宮之浦岳」が見えています。  
晴天の青空が気持ちよいです。

### 「後ろ姿の写真」

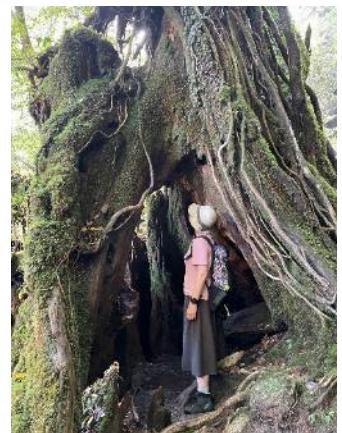
ガイドブックによくある写真です。

これが撮りたかったんです（笑）



太鼓岩を後にして下山していきます。

☆女神様☆彌



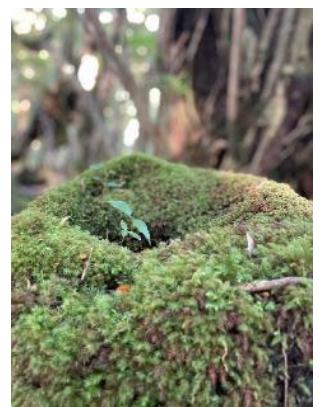
↑女神杉

この写真もパンフレット仕様 ((笑)↑



居合わせたガイドさんに教わったポートレート（背景ぼけ）。そうそう！忘れてました。これにハマリました。

ポートレート写真を撮ろうと、こだまちゃんも登場。写真撮影にお付き合いください。



苔の世界が楽しすぎます。



マクロで撮ると気泡が見えるようですがスマホでは限界↓



14:50 戻ってきました。  
太鼓岩と写真撮影に時間を  
費やしてしまい、屋久島灯台は断念。  
トローキの滝へ向かいます。お猿さんも  
度々登場で慎重に運転していきます。



16:10 ぽん・たん館  
ここに駐車して、歩いていきます。



「トローキの滝」海に落ちる滝。  
日本で2つしかなく、もう1つは知床  
背景にはモッチョム岳です。



「トローキの滝」がハートになっています。  
水量の加減とか？

ユニークな居合わせたガイドさん。  
一緒に記念撮影してもらいました。

下記はガイドさんが撮ってくれました。  
さすが！上手ですね。↓





17:00 縄文の宿まんてん

今日はこちらの温泉に入ります。

なんと、1600円！ ホテルなら普通か(^-^;

昨日の尾之間温泉（300円）と比べると高いですね（笑）

バスタオル・タオル・露天風呂やサウナもあります。

泉質はアルカリ性単純温泉で、湯上りは肌しっとりです。

ホテルのお土産コーナーに探していた「屋久島内限定三岳」が売っていました。1800円！ご購入です。

車を宿において、本日のお食事処、「安永丸」に向かいます。

「安永丸」は宿の娘さんに教えて頂きました。場所を聞くと、道路でたら右に曲がり、しばらく行くと大きな建物があるのですぐわかります。でした。はい、大きな建物ありました。大きな居酒屋でびっくりしました。



18:30 宴会開始です！まずはビールで乾杯。おすすめの品をたくさん注文します。



首オレサバ・首オレトビウオ



永田どうふの冷ややっこ・厚揚げポン酢薬味のせ



愛子



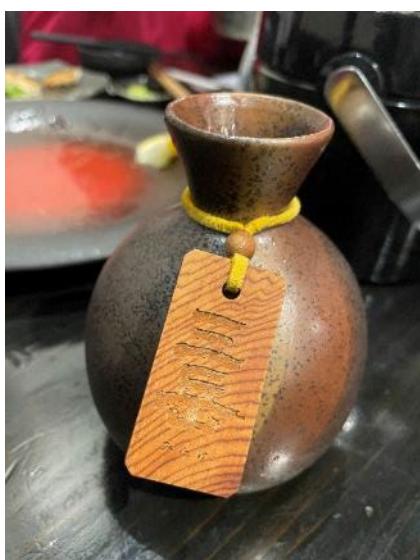
永田どうふの揚出豆腐



飛魚の香草パン粉焼き



飛魚の白子ポン酢・地タコぶつ



三岳



飛魚白子天ぷら

首オレサバ・首オレトビウオは新鮮で美味しい！。

永田どうふ=島内屈指といわれる永田の清水で作る豆腐。贅沢に全3品注文♪

飛魚の白子=体が細長いだけあって、白子も細長い。美味でした。

愛子=三岳酒造 もともとは屋久島の愛子岳が名前の由来だそうですが、

愛子様が御誕生された際に、皇太子殿下に献上されたことで一躍有名になったそうです。

「愛子様御誕生を記念して造られた」というのは、デマでした。。

吉松さんと雄さんは〆にお茶漬けを頂きました。

20:30 お開き

好きなのも沢山頼んで、飲んで、大満足でした。お値段は3人で13,000円弱でした。Goodです！

帰り道には満天の星空です。

明日は宮之浦岳にチャレンジです。晴れの天気になりそうです。

出発は4:00。速攻で就寝となりました。

今日も1日よく遊びました。

